

第52回全国高校ユネスコ研究大会 参加申込み受付中

日本ユネスコ協会連盟では、来る8月2日(水)～5日(土) 沖縄県糸満市で「全国高校ユネスコ研究大会」を開催します。昨年の広島大会では、10カ国から総勢312名が参加。講師の被爆体験を初めて聞いた参加者からは、「原子爆弾の恐ろしさ、戦争の醜さを深く実感。世界平和の実現を願い、自分も何か役に立てることからしていきたい」(岩手県の高校2年生)や「僕の国は国土が戦場になったことがないが、今回戦場になるということがいかに悲惨かよくわかった」(アメリカからの留学生 17歳)などの感想が熱く語られました。

今年度は、第二次世界大戦で激しい地上戦を経験した沖縄の地で開催。「^{ぬち}命^{たから}どう宝(いのちこそたから)の心を世界へ～私たちがCROSSする沖縄から発信しよう～」というテーマのもと、沖縄大学学長による平和についての講演や各分科会での研究、また沖縄県平和祈念資料館や世界遺産登録地の「琉球王国のグスク及び関連遺産群」などへの訪問をとおして、高校生や教職員が討議を行い、最終日にはその成果を発表します。

現在、本大会の参加申込を受け付けています。

日時：2006年8月2日(水)～5日(土)

場所：沖縄県糸満市 糸満青年の家、他

対象：高校生・高校の教職員

主催：(社)日本ユネスコ協会連盟、全国高等学校ユネスコ活動指導者協議会
沖縄県高等学校ユネスコ活動連絡協議会 沖縄県ユネスコ協会

詳細は下記ページの募集要項をご覧ください。

参加ご希望の方は参加申込書を印刷し、必要事項をご記入の上、郵送にてお申込みください。

詳しくはこちら

<http://www.unesco.jp/contents/communication/highschool.html>